

令和2年（2020年）6月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1日目）

令和2年6月9日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	仲松 寛 (なは立志会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 新型コロナウイルス感染症について	<p>新型コロナウイルス感染症の発生は、2019年11月22日に中国湖北省武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として最初の症例が確認された事を起因として、武漢市からほぼ中国全地域に感染が拡大し、瞬く間に地球規模の感染へと広がった</p> <p>世界保健機関（WHO）はその2カ月後の2020年1月30日に「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態を宣言」更に約1カ月後の2月28日によようやく、世界規模で流行する危険性について最高レベルの「非常に高い」パンデミック相当と表明した</p> <p>最初の症例確認から約3カ月後の事である。6月3日現在の世界の感染者数630万人、死者38万人。わが国17,694人。死者920人。本県142人、死者7人となっている。こうした中で、政府は4月7日に「緊急事態宣言」を発出し、不要不急の外出自粛、密閉、密集、密接の3密防止の励行、公共施設の一部休止、学校の休校、休業要請・自粛などの措置を実施した</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、経済、産業をはじめ、子育て、教育、福祉、医療、文化、スポーツ、特に東京オリンピック等あらゆる分野を大きく停滞若しくは後退させ、わが国はもとより世界は未曾有の危機的状況下にある。このような観点から以下質問する</p> <p>(1) 保育園、小中学校における現在の新型コロナウイルス感染症対策と課題及び子育て・教育現場での感染ガイドラインに基づく「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル策定状況」について伺う</p> <p>(2) 那覇市保健所及び医療現場、介護現場における状況と課題及びPCR検査、抗原検査、抗体検査の取組状況について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 漫湖における赤土流出問題について</p> <p>3 沖縄都市モノレール駅構内における自転車駐輪場整備（防犯カメラ設置含む）について</p>	<p>(3) 生活保護世帯、失業者、ひとり親世帯等の世帯数、相談件数及び具体的な支援について伺う</p> <p>(4) 観光施設、ホテル、旅館、飲食店、お土産品店等の店舗における、接客に関して現場での「新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの策定状況」及び取組について伺う</p> <p>(5) 那覇市の大規模イベント（那覇大綱挽まつり、琉球王朝祭り首里、NAHAマラソン等）の開催可能性及びイベント開催に向けた「ガイドライン・イベントマニュアル策定」について伺う</p> <p>(6) 水際対策としての那覇空港及び港湾における現在の新型コロナウイルス感染症対策及び「ガイドライン・マニュアル策定」について伺う</p> <p>5月上旬に発生した豪雨により、ラムサール条約に登録されている漫湖に上流域から大量の土砂、赤土が流出し、漫湖固有の魚類、カニ、貝等の生態系をはじめ季節毎に飛来する水鳥に重大な影響を与える環境破壊が起きた。この事を踏まえ以下問う</p> <p>どのような工事が起因し、「県赤土等流出防止条例」に基づく県をはじめ南部保健所及び本市の対応と今後の対策について伺う</p> <p>新型コロナウイルスの影響で自転車需要が増加傾向にある。自転車環境整備については、2018年3月に「自転車ネットワーク計画」が策定され、2019年7月には「自転車等駐車場の設置等に関する条例」が策定された。ついては、違法駐輪、盗難自転車、放置自転車解消と更なる自転車環境整備を図る観点からモノレール駅自転車駐輪場整備（防犯カメラ設置含む）への取組について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 首里城再建と首里城イベントの取組について	<p>(1) 2019年10月31日の首里城大火災から約7カ月が経過した。首里城再建に向けた進捗状況について伺う</p> <p>(2) 昨年11月2日、3日に開催予定であった「組踊上演300周年事業」は、首里城大火災によって舞台、照明等、機材すべてを焼失した。この事業は首里城祭と連動した夜の日玉イベントとして人間国宝の照喜名朝一、宮城能鳳両先生等が出演の予定で「ウナー」で準備されたものであった。新型コロナウイルスの影響でイベント自粛が続き、事業に携わったイベント業者は首里城大火災により機材を失い、イベント収入が皆無の今日、失業の危機的状況にある。ついては、首里城大火災で機材を失った業者への補償等はどのようなになっているか、また、首里城祭イベントの再開状況について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年6月9日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	下地 敏男 (ニライ) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 道路行政について 2 平和行政について 3 保育行政について	那覇市道の道路表面の排水用として設置されているグレーチングの現状、課題について カテーラムイ（ことぶきやま）海軍壕の現状及び平和教育の活用について 新型コロナウイルスの感染拡大で保育現場の保育士の特別休暇取得等について以下質問する (1) 新型コロナウイルスの感染拡大で、保育園で働く職員にコロナ特別休暇などの対応はあったのか (2) 各園で合計何日間の特別休暇付与があったのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（1日目） 令和2年6月9日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>上里直司 (なは立志会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 文化財行政について</p> <p>2 キャッシュレス決済について</p> <p>3 新型コロナウイルス感染対策について</p>	<p>(1) 令和2年4月、首里城復興基本方針が発表され、首里城及びその周辺文化財の復元が図られることになり、御茶屋御殿復元が初めて県の計画に盛り込まれたが県と「調整会議」を持つべき。見解を伺う</p> <p>(2) 本市には沖縄戦で失われた文化財が多数あり、今後はそれらの復元によって琉球王国の歴史・文化を体験できるようにと期待している。中でも崇元寺は荘厳な石門は残ったものの本堂は焼失している。今後の復元を視野に、本堂の発掘調査を手がけるべきではないか。見解を伺う</p> <p>国のモデル事業における取組内容について</p> <p>(1) 那覇市新型インフルエンザ等対策のためのBCP（業務継続計画）で2班体制で業務を遂行していたが、課題について伺う</p> <p>(2) リモート会議等の開催実績と今後の取組について</p> <p>(3) 学校の休校及び休校解除について</p> <p>① 判断した内容</p> <p>② 今後の対策や判断材料とするためにも、その決定プロセスを含めて議事録を公開すべきだが見解を伺う</p> <p>③ 生徒サポーターの役割について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年6月9日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	<p>小波津 潮 (なは立志会)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 新型コロナウイルス対策について</p> <p>2 防災行政について</p>	<p>今般、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスにより、市内でも感染が一時拡大し、緊急事態宣言下の中、外出自粛生活を余儀なくされ、地域経済の休止、また市民に与えた不安は大きく、課題の精査、対策が必要である、以下伺う</p> <p>(1) 緊急事態宣言が解除になったが、第2波、第3波の感染拡大が懸念されるが、当局の見解を伺う</p> <p>(2) 東京都や北九州市で再び感染が確認されている。他自治体では現在の感染状況や「第2波」を察知する手法として、下水を採取してウイルス量を調べることで早期感染防止につなげる研究が行われているが本市でもできないものか、見解を伺う</p> <p>(3) 「新しい生活様式」の市民への実践が求められるが見解を伺う</p> <p>新型コロナウイルスが終息しない中、今後自然災害との複合災害リスクが高まっている。他自治体では「国土強靱化地域計画」の見直し、また避難所における新型コロナウイルスの感染対策などが新たに盛り込まれている</p> <p>近年の激甚化している自然災害にも対応するため、地域計画の策定が必要であると考えますが、以下伺う</p> <p>(1) 「国土強靱化地域計画」の必要性について伺う</p> <p>(2) 「国土強靱化地域計画」策定の取組について</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 旧海軍司令部壕について</p> <p>4 夜間中学校について</p>	<p>(1) 壕入口は豊見城市であるが、那覇市部分について伺う 戦後、落盤等のおそれのため、未発掘、未公開部分の調査について、本市の対応を伺う</p> <p>(2) 今年の慰霊祭は新型コロナウイルス感染拡大防止に努めるため、施設関係者のみで行うこととなったが、次年度以降、本市としても参加すべきではないか。見解を伺う</p> <p>今年度のスケジュールを伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年6月9日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>前泊 美紀 (無所属の会)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 財政運営について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>3 水際防疫対策について</p> <p>4 雇用行政について</p>	<p>(1) 令和2年度の予備費の推移と、予備費を財源とした新型コロナウイルス感染症対応に関する事業の概要及び事業費を問う</p> <p>(2) 自治体の経済支援や特別定額給付金などの個人への給付は、緊急を要するにもかかわらず、執行まで時間がかかっているのが現状である そこで、必要な資金を民間金融機関等が迅速に市民へ提供し、行政の予算成立後、先払いした民間金融機関等に必要資金が支払われる「コロナ・インパクト・ボンド」などの手法を検討する必要がある。市の見解を求める</p> <p>新型コロナ禍で、教育機会の平等にも様々な影響が出ている 市内学校の教育実習の状況と、県外出身で県内大学へ進学した学生の教育実習を市内小中学校で受け入れることへの見解と対応を問う</p> <p>安全安心な市民生活の場であるとともに安全安心な観光地であるために、水際防疫対策と医療整備は急務である 新型コロナウイルス感染症の第2波を見据えた本市の取組を問う</p> <p>沖縄総合事務局は5月下旬から、新型コロナウイルス感染症の影響で就職の内定を取り消された人などを対象に、非常勤職員を緊急募集している本市でも同様な取組の予定はあるか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年6月9日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>上原 仙子 (なはのみらい)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 協働によるまちづくりについて</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>3 選挙行政について</p>	<p>コロナ禍における地域コミュニティの役割について</p> <p>(1) 自治会、校区まちづくり協議会、民生委員児童委員、公民館の活動状況と課題について伺う</p> <p>(2) 今後も第2波、第3波が懸念されるが、こうした不測の事態における地域コミュニティの果たす役割と、今後の対応について見解を伺う</p> <p>那覇市社会福祉協議会では、緊急小口資金貸付の相談窓口となっていることもあり多くの相談者や生活困窮者、子ども食堂や留学生等への食糧支援を行っているが、本市として現状をどのように把握し、今後の対応をどのように考えているか見解を伺う</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、全国の市町村長選挙の約6割が過去最低の投票率になったとの報道があったが、本市の選挙行政について以下伺う</p> <p>(1) 直近選挙における投票率の状況について</p> <p>(2) 投票率アップに向けた本市の取組について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員会委員長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 令和2年6月9日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>西中間 久枝 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 新型コロナ禍について</p> <p>2 (仮称)新真和志支所複合施設建設について</p> <p>3 公園のトイレについて</p>	<p>(1) 障害福祉サービスについて</p> <p>(2) 特別定額給付金の支給方法の簡素化について問う</p> <p>(3) 放課後等デイサービスの取組と課題について見解を問う</p> <p>(4) 障害福祉サービスについて、障がいのある方が移動、外出で利用する、同行援護、行動援護、移動支援事業(ガイドヘルパー)の利用が、コロナ禍で、サービスの利用が抑制されている事例がある。見解を伺う</p> <p>(5) 就労支援(A型、B型)へのコロナ禍の影響を問う</p> <p>(仮称)新真和志支所複合施設建設の基本方針について概要を問う</p> <p>松島2丁目宝口公園のトイレの管理・修繕について問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 関係部長</p>